

事業の背景

路木川は、急流かつ川幅が狭小なために、過去に洪水被害を受けてきました。近年では、平成14年8月の集中豪雨により河岸の決壊や農地の浸水等の被害を受けました。このような洪水被害の軽減解消のために、抜本的な治水対策が望まれていました。

また、多様な生物が生息している路木川は、沿川の耕地を潤す水源としても利用されて、しばしば渇水時には、川の水が不足することがありました。一方、路木川近傍の旧牛深市の上水道では慢性的な水不足

の状況にあり、また、旧河浦町でも簡易水道の未普及地域の解消と施設の再構築に伴い、両地域とも新規水源の確保が緊急の課題となっていました。

このようなことから、治水はもとより利水においても、路木ダム建設には各方面から大きな期待が寄せられていました。



ROGI-DAM

熊本県土木部河川港湾局河川課	熊本市中央区水前寺6丁目18番1号	TEL 096-383-1111
熊本県天草広域本部土木部	天草市今釜新町3530	TEL 0969-22-4641
天 草 市	天草市東浜町8-1	TEL 0969-23-1111

平成27年3月

R O G I - D A M

路木ダム



熊本県・天草市

ダム周辺の概要

路木川は、その源を天草市の柱岳(標高432m)に発し、山間部を西流し羊角湾に注ぐ二級河川(流路延長6km、流域面積10.3km²)です。

気候は温暖で、年間降雨量は平年で約1,900mmであり、その大部分は梅雨期・台風期に集中しています。路木川流域はその多くをシイ・カシ萌芽林やスギ・ヒノキ植林などで覆われた山地で占められており、水田は路木川に張り付くように分布し、河口付近は宅地や耕地として利用されています。

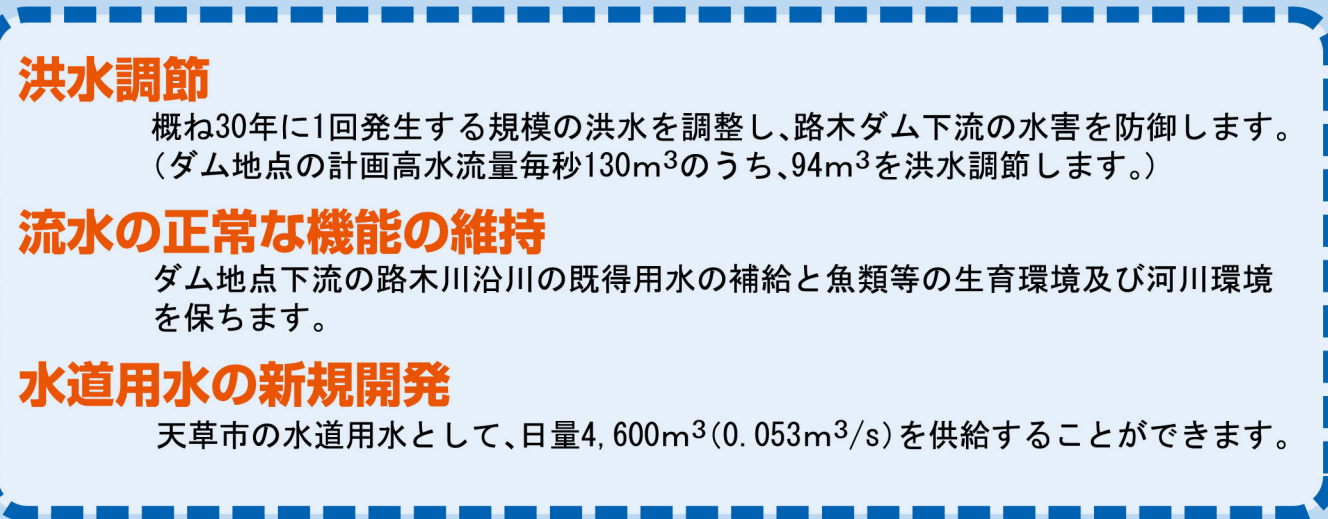


川に水がたくさんあるときに貯え、水が少なくなったら貯えた水で補う。つまり、水を必要とする量だけ、いつも供給するのがダムの働きです。ダムのある川では、日照りが続いても、貯水池に多量の水を貯えていますので、日常生活用水等に供給することができます。

また、大雨が降ってもダムがある川なら、貯水池で水量を調整できるので、大きな洪水を軽減することができます。

路木ダムは次にあげる三つの働きを持ち、安全で豊かな暮らしに役立ちます。

ダムがあったら



ダムがあったら

容量配分図



【単位：m】



計画諸元

沿革

全体計画

